

親子教室実施業務委託
公募型プロポーザル審査要領

1 趣旨

親子教室実施業務委託に係る公募型プロポーザルの実施に当たり、その審査の具体的な取扱いについて定める。

2 審査方法

プレゼンテーション審査の内容に応じて、各審査員の自己審査の集計をもとに、得点が上位の者を契約候補者として選定する。なお、応募者が1者の場合もプレゼンテーションを実施するが、選定については、委員会で決定するものとする。

3 採点・選定

審査員は提出された各企画提案書等に基づくプレゼンテーションの内容について、別紙に掲げる審査項目及び評価の観点に従い審査する。なお、最高得点者であっても、各審査員の自己審査の集計合計額の平均が40点以下（100点満点中）の者は選定しない。

【採点区分】

最高／完璧	10点
非常に良い／ほぼ完璧	9点
とても良い／優れている	8点
良い／満足	7点
やや良い／ある程度満足	6点
普通／可もなく不可もない	5点
やや不満／やや物足りない	4点
不満／物足りない	3点
悪い／かなり不十分	2点
非常に悪い／問題が多い	1点
審査項目に該当する提案がない／評価できない	0点

別紙1

審査項目と評価の観点

審査項目	評価の観点
1 実施方針 (30点)	① 目的の明確性（10点） 療育教室の目的を理解し、企画内容が本業務の趣旨に合致した内容となっているか
	② 継続性と発展性（10点） 教室の開催が一過性ではなく、持続的に行われるための計画や将来的な展望が示されているか
	③ 予算計画の妥当性（10点） 提案された予算が現実的であり、必要な経費が適切に見積もられているか
2 実施体制 (40点)	① 情報収集力（10点） 療育に対する最新情報により、参加者個々に合わせた指導が期待できるか
	② 経験（10点） 実際に療育教室を開催した実績など経験が豊富であるか
	③ 専門性の確保（10点） 運営するスタッフの専門性や資格、経験が明示されているか。また必要な研修やスキルアップも計画的に行っているか
	④ 実施体制（10点） 運営体制が整っており、役割分担や連携が明確に示されているか
3 実施内容 (30点)	① プログラム内容の充実度（10点） 提案されているプログラム内容が多様であり、参加者のニーズに応じた適切な支援が行えるか
	② リスク管理（10点） 運営のリスクや安全面などを把握し、それに対する対策や管理方法が明確であるか
	③ 参加者支援（10点） 参加者や保護者に対するアフターフォローは期待できるか

別紙2

企画提案内容に関する審査票

提案者_____

委員氏名_____

審査項目	評価の観点		評価点
1 実施方針 (30点)	①目的の明確性	療育教室の目的を理解し、企画内容が本業務の趣旨に合致した内容となっているか	/10
	②継続性と発展性	教室の開催が一過性ではなく、持続的に行われるための計画や将来的な展望が示されているか	/10
	③予算計画の妥当性	提案された予算が現実的であり、必要な経費が適切に見積もられているか	/10
2 実施方法 (40点)	①情報収集力	療育に対する最新情報により、参加者個々に合わせた指導が期待できるか	/10
	②経験	実際に療育教室を開催した実績など経験が豊富であるか	/10
	③専門性の確保	運営するスタッフの専門性や資格、経験が明示されているか。また必要な研修やスキルアップも計画的に行っているか	/10
	④実施体制	運営体制が整っており、役割分担や連携が明確に示されているか	/10
3 実施体制 (30点)	①プログラム内容の充実度	提案されているプログラム内容が多様であり、参加者のニーズに応じた適切な支援が行えるか	/10
	②リスク管理	運営のリスクや安全面などを把握し、それに対する対策や管理方法が明確であるか	/10
	③参加者支援	参加者や保護者に対するアフターフォローは期待できるか	/10
合 計			/100

別紙3

企画提案内容に関する講評

提案者

委員氏名
